

29. 年次大会の変遷

開催年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
開催日	9/9-9/12	8/3-8/7	9/13-9/16	9/5-9/9	9/11-9/15	9/9-9/12	9/8-9/11	9/7-9/10	9/13-9/16	9/11-9/14
会場校	関西大学	横浜樹国立大学	岩手大学	名古屋工業大学	東京工業大学	金沢大学	岡山大学	東京電機大学	北海道大学	九州大学
有料参加者数	2,485	2,394	2,026	2,179	2,008	2,160	2,011	1,994	2,286	2,252
研究発表件数	1,536	1,387	1,333	1,389	1,193	1,449	1,307	1,102	1,419	1,356
付随行事										
特別講演	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
特別テーマ講演	6	10								
市民フォーラム	10	7	8	7	11	14	13	10	14	15
基調講演	19	16	19	19	14	25	20	16	17	23
先端技術フォーラム	11	10	12	10	14	14	11	16	17	15
ワークショップ	19	25	20	24	19	20	20	21	20	22
新技術開発レポート	1									
パネルディスカッション	1									
緊急フォーラム	2									
その他特別企画	3	3	9	2	2	5	5	3	5	7
機器展示件数	13	15	17	14	※2	19	12	23	16	18
部門同好会※1(参加者数)	16部門375名	16部門307名	17部門366名	16部門266名	※2	17部門371名	17部門345名	17部門258名	13部門244名	7部門177名
懇親会(参加者数)	243	177	269	220	160	234	245	120	224	220
見学会(参加者数)								50		103
国際シンポジウム						1				

※1 専門会議・推進会議含む

※2 震災の影響のため実施せず